

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成29年>>

<週報> 第35週 (平成29年 8月28日～9月3日)

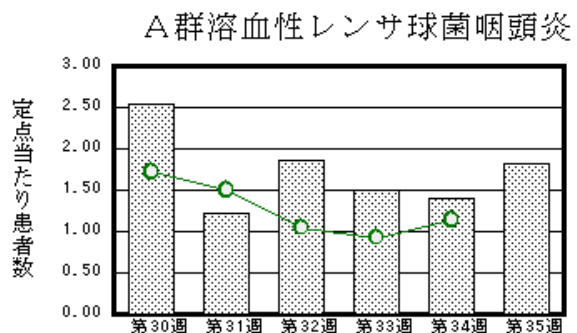
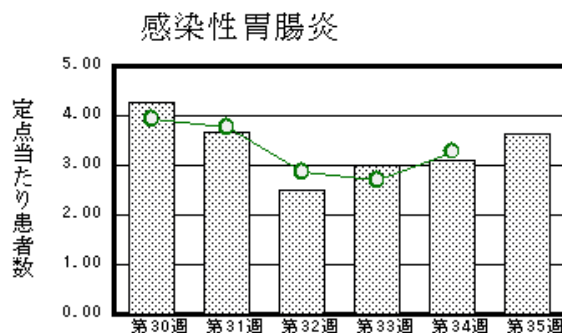
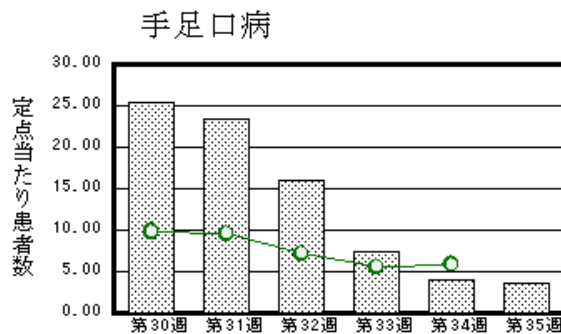
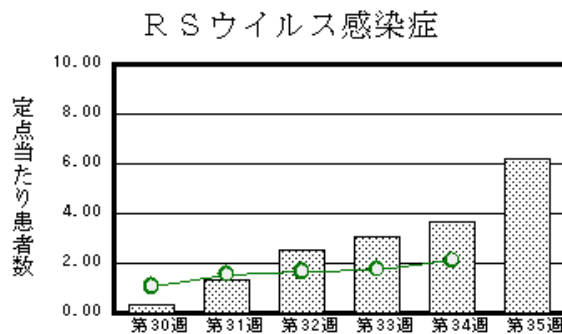
発行日：平成29年9月6日

<月報> 8月 (平成29年 8月1日～8月31日)

発行：福井県健康福祉部健康増進課  
福井県衛生環境研究センター  
kansen@erc.pref.fukui.jp

## ◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①RSウイルス感染症137名(6.23名) ②手足口病81名(3.68名) ③感染性胃腸炎80名(3.64名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎40名(1.82名) ⑤ヘルパンギーナ12名(0.55名)  
( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①RSウイルス感染症(137名) ②手足口病(81名) ③感染性胃腸炎(80名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(40名) ⑤ヘルパンギーナ(12名)
- 【RSウイルス感染症】報告数は137名です。定点当たり報告数は増加しました(3.68名→6.23名)。地域別にみると、奥越地区13.00名、二州地区8.00名、福井地区7.00名、丹南地区7.00名、坂井地区1.00名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は81名です。定点当たり報告数は減少しました(3.91名→3.68名)。地域別にみると、奥越地区6.50名、坂井地区5.00名、二州地区4.67名、福井地区3.43名、丹南地区2.40名、若狭地区1.50名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は80名です。定点当たり報告数は増加しました(3.09名→3.64名)。地域別にみると、福井地区6.71名、坂井地区4.00名、二州地区4.00名、丹南地区1.40名、奥越地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は40名です。定点当たり報告数は増加しました(1.41名→1.82名)。地域別にみると、奥越地区9.50名、福井地区1.57名、丹南地区1.20名、二州地区1.00名、坂井地区0.33名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## ◆感染症週報全国版の要点

2017年第33週号(8月14日～8月20日)要点

発生動向総覧	<第33週>咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 麻しんと風しんの予防接種キャンペーン-インドネシア/デング熱の流行-スリランカ(更新)/コレラ流行の再興-イエメン(更新10)/アメリカ大陸におけるジフテリアの流行/世界のインフルエンザ流行の状況(更新16)/抗菌薬への耐性についての10の事実(ファクトファイル)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
- 3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症2名の報告がありました(下表参照)。
- 4類感染症:レジオネラ症1名の報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象:侵襲性肺炎球菌感染症3名、梅毒2名の報告がありました。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男性 1名	女性 1名
血清型	O157	O157
主な症状	腹痛、水様性下痢	なし
感染原因・感染経路	調査中	調査中
平成29年	福井県	有症者 17名、無症者6名
	全国	1,995名(8月20日現在)
平成28年同時期届出累計	有症者 17名、無症者8名、全国 1,880名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成29年 第35週 平成29年8月28日(月)～平成29年9月3日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(34週)
インフルエンザ <sup>a</sup> (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)									604 0.12
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症	49 7.00	3 1.00	26 13.00	35 7.00	24 8.00		137 6.23	81 3.68	6601 2.11
	咽頭結膜熱	3 0.43			1 0.20			4 0.18	4 0.18	1395 0.45
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11 1.57	1 0.33	19 9.50	6 1.20	3 1.00		40 1.82	31 1.41	3551 1.14
	感染性胃腸炎	47 6.71	12 4.00	2 1.00	7 1.40	12 4.00		80 3.64	68 3.09	10239 3.28
	水痘	1 0.14				1 0.33		2 0.09	3 0.14	649 0.21
	手足口病	24 3.43	15 5.00	13 6.50	12 2.40	14 4.67	3 1.50	81 3.68	86 3.91	18339 5.87
	伝染性紅斑									220 0.07
	突発性発しん	3 0.43		1 0.50	2 0.40	2 0.67	1 0.50	9 0.41	2 0.09	1411 0.45
	百日咳								1 0.05	35 0.01
	ヘルパンギーナ	1 0.14	3 1.00	1 0.50		7 2.33		12 0.55	26 1.18	4814 1.54
流行性耳下腺炎	1 0.14			1 0.20	1 0.33	1 0.50	4 0.18	3 0.14	1214 0.39	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			16 0.02
	流行性角結膜炎									744 1.07
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		8 0.02
	無菌性髄膜炎									27 0.06
	マイコプラズマ肺炎								1 0.17	125 0.26
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)					1 1.00		1 0.17	1 0.17	6 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									2 0.00
	インフルエンザ(入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 \*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2016/2017シーズンの全国の集計は第22週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成29年第35週 平成29年8月28日(月)～平成29年9月3日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	16			1				2				～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月	24			5	1	6		2				～11ヶ月								
1歳		1歳	47	1	4	20		31		5		3	1	1歳								
2歳		2歳	38	1	3	13		16				2	1	2歳								
3歳		3歳	9		4	5		16				2	1	3歳								
4歳		4歳	1	1	8	10		9				1		4歳								
5歳		5歳	2		4	3	1					2		5歳								
6歳		6歳			6	4						2	1	6歳								
7歳		7歳		1	4	2		1						7歳								
8歳		8歳			1	2								8歳						1		
9歳		9歳			3	1								9歳								
10～14歳		10～14歳			2	8		1						10～14歳								
15～19歳		15～19歳				2								15～19歳								
20～29歳		20歳以上			1	4		1						20～29歳								
30～39歳														30～39歳			1					
40～49歳														40～49歳								
50～59歳														50～59歳								
60～69歳														60～69歳								
70～79歳														70歳以上								
80歳以上																						
合 計		合 計	137	4	40	80	2	81		9		12	4	合 計			1			1		
前期計		前期計	81	4	31	68	3	86		2	1	26	3	前期計					1	1		
当期間/前期	***	当期間/前期	1.69	1	1.29	1.18	0.67	0.94	***	4.5		0.46	1.33	当期間/前期	***	***	***	***		1	***	***
増減数		増減数	56		9	12	-1	-5		7	-1	-14	1	増減数			1		-1			

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成29年 8月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2		1	5	1	1	4		8	6	2				
坂井	1			1						1		0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	2		2	5	1	1	4		9	6	6	23	12		35
前期計	5	1	2	1	7		2	3		5	11	6	14	4		18
当期間/前期		2		2	0.71	***	0.5	1.33	***	1.8	0.55		1.64	3	***	1.94
増減数		1	-2	1	-2	1	-1	1		4	-5		9	8		17

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1.00		0.50	2.50	0.50	0.50	2.00		4.00	3.00	2				
坂井	1			1.00						1.00		0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	0.40		0.40	1.00	0.20	0.20	0.80		1.80	1.20	6	3.83	2.00		5.83
全国7月	985	1.06	1.12	0.30	0.49	0.30	0.19	0.58	0.14	2.24	1.94	472	2.87	0.29	0.03	3.19

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													3	2		5
1歳～4歳													2	5		7
5歳～9歳													1			1
10歳～14歳																
15歳～19歳																
20歳～24歳													1			1
25歳～29歳													2			2
30歳～34歳		1					1	1		2	1					
35歳～39歳				1				1		2						
40歳～44歳								1		1						
45歳～49歳				1						1						
50歳～54歳		1			2			1		2	2		1			1
55歳～59歳																
60歳～64歳					2						2			1		1
65歳～69歳					1	1				1	1		1	1		2
70歳以上													12	3		15
合計		2		2	5	1	1	4		9	6		23	12		35
前期計		1	2	1	7		2	3		5	11		14	4		18
当期間/前期		2		2	0.71	***	0.5	1.33	***	1.8	0.55		1.64	3	***	1.94
増減数		1	-2	1	-2	1	-1	1		4	-5		9	8		17

\*\*\*は前期計が"0"のとき